

第80回国民スポーツ大会
青森県準備委員会

第6回広報・県民運動専門委員会



令和元年12月16日（月）
ウェディングプラザアラスカ
3階 エメラルド

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
第6回広報・県民運動専門委員会資料

目 次

○ 次第	P 1
○ 委員名簿	P 2
○ 委員の変更	P 3
○ 説明・報告事項	
1 第80回国民スポーツ大会準備経過	P 4
2 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項	P 9
3 第80回国民スポーツ大会愛称・スローガン規定書体	P 10
○ 審議事項	
第80回国民スポーツ大会イメージソング歌詞採用候補作品等の選定	P 11
○ その他	
第80回国民スポーツ大会イメージソング歌唱者について	P 21
○ 参考資料	
第6回常任委員会及び第4回総会決定事項	P 22

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
第6回広報・県民運動専門委員会

次 第

日時：令和元年12月16日（月）
10：30～11：30
場所：ウェディングプラザアラスカ
3階 エメラルド

- 1 開会
- 2 委員の変更について
- 3 説明・報告事項
 - (1) 第80回国民スポーツ大会準備経過
 - (2) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項
 - (3) 第80回国民スポーツ大会愛称・スローガン規定書体
- 4 審議事項
第80回国民スポーツ大会イメージソング歌詞採用候補作品等の選定
- 5 その他
第80回国民スポーツ大会イメージソング歌唱者について
- 6 閉会

広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(順不同:敬称略)

区分	機関・団体名	役 職	委員氏名
報道	青森放送株式会社	報道部長	蒔田 修弘
	株式会社青森テレビ	報道制作部長	長谷川 拓史
	青森朝日放送株式会社	報道制作部長	帷子 聖修
	日本放送協会青森放送局	放送部長	森谷 涉
	株式会社東奥日報社	社会部次長	秋元 宏宣
	株式会社陸奥新報社青森支社	編集部長	今井 珠世
	株式会社デーリ―東北新聞社青森支社	編集部長	西館 康司
	株式会社エフエム青森	放送部長	鈴木 耕治
経済	青森県商工会議所連合会 (青森商工会議所)	地域振興部長	鈴木 匡
	青森県商工会連合会	総務組織課長	井上 英治
	青森県中小企業団体中央会	総務課長	船水 礼子
観光	公益社団法人青森県観光連盟	事務局長	鈴木 耕司
学識経験者	公立大学法人青森公立大学	教授	香取 真理
社会・福祉	社会福祉法人青森県社会福祉協議会	事務局長	工藤 昌彦
	公益財団法人青森県老人クラブ連合会	事務局長	五戸 秀樹
	青森県地域婦人団体連合会	事務局長	宮川 春子
スポーツ	青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	会長	鹿内 葵
学校	青森県小学校長会	副会長	成田 明彦
	青森県中学校長会	副会長	横山 誠之
	青森県高等学校長協会	常任理事	岩川 亘宏
	青森県特別支援学校校長会	副会長	奈良岡 守
	青森県私立中学高等学校長協会	事務局長	嶋津 泰久
市町村	青森市広報広聴課	課長	大久保 綾子
	おいらせ町総務課	課長	泉山 裕一
県	企画政策部広報広聴課	課長	白山 昭彦
	環境生活部県民生活文化課	課長	澤田 靖
	観光国際戦略局観光企画課	課長	沖沢 進

第80回国民体育大会青森県準備委員会 広報・県民運動専門委員会委員の変更

令和元年12月16日現在 (順不同: 敬略称)

分野	機関・団体名及び役職名	新任者	旧任者	変更年月日
報道	青森放送株式会社 報道部長	蒔田 修弘	鳴海 勝彦	令和元年10月1日

第 80 回 国民スポーツ大会 準備経過

年 月 日	内 容
平成 25 年 6 月 24 日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成 37 年に開催の第 80 回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成 26 年 6 月 28 日 ～平成 27 年 7 月 23 日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全 6 回開催）
8 月 26 日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9 月 10 日	平成 27 年度第 2 回青森県総合教育会議において、第 80 回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9 月 18 日	平成 27 年 9 月青森県議会第 283 回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成 37 年に開催される第 80 回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10 月 9 日	同上定例会において、県議会が「第 80 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11 月 20 日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成 28 年 1 月 13 日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4 月 1 日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5 名体制）
8 月 31 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
10 月 21 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回総務企画専門委員会を開催
10 月 25 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回競技運営専門委員会を開催
11 月 10 日	第 80 回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成 29 年 3 月 28 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総務企画専門委員会を開催
4 月 1 日	国体準備室員を増員（7 名体制）
4 月 19 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回常任委員会を開催
5 月 24 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催

年 月 日	内 容
7月13日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
7月20日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回広報・県民運動専門委員会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回施設専門委員会を開催
10月23日	第80回国民体育大会第1回会場市町村・競技団体担当者会議を開催
10月26日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催
11月 1日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
12月12日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月18日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成30年 1月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回常任委員会を開催
1月22日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第1回開催基本構想策定検討部会を開催
1月24日	第80回国民体育大会第1回公開競技・デモンストラーションスポーツ担当者会議及び第2回市町村担当者会議を開催
3月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第2回開催基本構想策定検討部会を開催
4月 1日	国体準備室員を増員（8名体制）
5月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
5月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回広報・県民運動専門委員会を開催
6月 6日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回常任委員会を開催
7月10日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会を第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に改称

年 月 日	内 容
9月 5日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回施設専門委員会を開催
10月18日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
11月 1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会を開催
〃	国体準備室を国民スポーツ大会準備室に改称
11月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回常任委員会を開催
平成31年 3月28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催
4月 1日	県教育委員会から業務を移管し、県企画政策部に国民スポーツ大会準備室を設置（14名体制）
4月22日	第80回国民スポーツ大会第2回会場地市町村担当者会議を開催
令和元年 5月 9日	中央競技団体正規視察（ゴルフ）
5月16日	中央競技団体正規視察（卓球）
5月22日	中央競技団体正規視察（バドミントン）
5月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
5月24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回広報・県民運動専門委員会を開催
5月29日 5月30日	中央競技団体正規視察（高等学校野球）
6月14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回常任委員会を開催
6月20日	中央競技団体正規視察（カヌー）
6月20日	中央競技団体正規視察（セーリング）

年 月 日	内 容
6月26日	中央競技団体正規視察（弓道）
6月27日	中央競技団体正規視察（スポーツクライミング）
7月 1日	中央競技団体正規視察（ソフトボール）
7月 2日	
7月 3日	
7月 3日	中央競技団体正規視察（テニス）
7月 4日	中央競技団体正規視察（サッカー）
7月 5日	
7月10日	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
7月11日	
7月18日	中央競技団体正規視察（ソフトテニス）
7月22日	中央競技団体正規視察（自転車）
7月23日	
7月26日	中央競技団体正規視察（クレール射撃）
7月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回総会を開催
7月30日	中央競技団体正規視察（剣道）
7月30日	中央競技団体正規視察（体操）
8月 2日	中央競技団体正規視察（ホッケー）
8月 9日	中央競技団体正規視察（フェンシング）
8月15日	中央競技団体正規視察（相撲）
8月19日	中央競技団体正規視察（陸上競技）
8月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回宿泊専門委員会を開催
8月29日	中央競技団体正規視察（空手道）

年 月 日	内 容
8月30日	中央競技団体正規視察（なぎなた）
9月 3日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
9月11日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回式典専門委員会を開催
9月26日	中央競技団体正規視察（銃剣道）
10月 8日	中央競技団体正規視察（ボート）
10月 9日 10月10日	中央競技団体正規視察（バレーボール）
10月15日	中央競技団体正規視察（ハンドボール）
10月17日	中央競技団体正規視察（レスリング）
10月23日	中央競技団体正規視察（柔道）
10月29日	中央競技団体正規視察（ウェイトリフティング）
10月30日 10月31日	中央競技団体正規視察（軟式野球）
10月31日	公益財団法人日本スポーツ協会が、知事、公益財団法人青森県スポーツ協会会長、教育長に第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催を依頼
11月 1日	中央競技団体正規視察（アーチェリー）
11月 6日 11月 7日	中央競技団体正規視察（ライフル射撃）
11月13日	中央競技団体正規視察（ボウリング）
11月20日	中央競技団体正規視察（トライアスロン）
11月27日	中央競技団体正規視察（馬術）
11月28日	令和元年11月青森県議会第300回定例会の一般質問において知事が第80回国民スポーツ大会冬季大会を開催することについて表明

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項

第5回広報・県民運動専門委員会以降に開催した総会及び常任委員会での決定事項は、下記のとおりである。

記

1 第6回常任委員会決定事項【令和元年6月14日開催】

- ・第80回国民スポーツ大会会場地市町村第五次選定
- ・第80回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ会場地市町村第二次選定
- ・第80回国民スポーツ大会愛称・スローガン最優秀作品及び優秀作品
- ・第80回国民スポーツ大会県民運動基本計画
- ・第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会専門委員会規程改正

2 第4回総会決定事項【令和元年7月29日開催】

- ・第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会平成30年度事業報告
- ・第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会平成30年度収支決算
- ・総会から常任委員会への委任事項改正
- ・第80回国民スポーツ大会開催準備総合計画改正
- ・第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和元年度事業計画
- ・第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和元年度収支予算

第80回国民スポーツ大会愛称・スローガン等規定書体について

1 趣旨

2025年に開催する第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」のイメージを分かりやすく伝え、視覚的に国スポ開催を周知するとともに、気運の醸成が図れるように、国体の愛称、スローガンの規定書体（ロゴデザイン）を制作しました。

2 選定及び決定

規定書体の制作に当たっては、デザインを含めた技術力や創造性が求められることから、専門的な知識や技能を有する業者による公募プロポーザルを実施（令和元年9月）しました。

応募された17作品について、事務局における一次審査により6作品を選定し、広報・県民運動専門委員による審査（令和元年10月）により、最優秀作品を決定しました。

3 最優秀作品

(1) デザイン



(2) 説明

愛称は、美しく豊かな自然の煌めきを「青」で、国スポへ向けた人々の情熱を「赤」で表現するとともに、青森県が日本一の収穫量を誇るりんごを「国」に配置しています。

スローガンは、国スポに参加するすべての人々の夢や感動、躍動感をアクセントをつけて表現しています。

開催年2025の「0」には、縄文のイメージと青森県の地形をデザインしています。

3 規定書体の活用

今後は、可能な限り規定書体を使用することとし、イメージを統一することで国スポ開催に向けた更なる気運の醸成を進めていきます。

特に広報活動においては、ポスターやイベント等で使用するのぼり、横断幕、広報用物品等、様々な活動で活用していきます。

第80回国民スポーツ大会「青の煌めき^{きら}あおもり国スポ」
イメージソング歌詞「採用候補作品一覧表」

作品NO.	得点数	タイトル
1	71	翔けろ未来へ
2	37	煌めきの空へ
3	35	青の大地で
4	27	縄文の風は未来へむかって

《参考》

先催県のイメージソング制作状況

開催年	開催地	タイトル	作詞・作曲
2019年	茨城県	そして未来へ (愛称:いきいき茨城ゆめ国体)	兒玉 苑香 (愛知県)
2020年	鹿児島県	ゆめ～KIBAIYANSE～ (愛称:燃ゆる感動かごしま国体)	辛島美登里 (鹿児島県)
2021年	三重県	未来に響け (愛称:三重とこわか国体)	奥野 和憲 (京都府)
2022年	栃木県	いちご一会 (愛称:いちご一会とちぎ国体)	笠木 敦志 (千葉県)

イメージソングに関するスケジュールについて

年度	月	内容
令和元年度 (2019年度)	5月中旬	広報・県民運動専門委員会により、募集要項(案)、審査要領(案)を審議・決定 ※歌唱者についても、「イメージソング応募票」にアンケート欄を設け記入してもらう。(自薦・他薦問わず)
	7月～9月	募集
	10月下旬	事務局が10作品を選定し、「入賞候補作品一覧表」を作成
	11月中旬	専門委員会による第一次選定(書面審査) 第一次選定を取りまとめ、事務局が「採用候補作品一覧表(4作品)」を作成
	12月16日	第6回広報・県民運動専門委員会で最優秀(採用)作品候補1作品、優秀作品候補3作品を選定
	1月14日	第7回常任委員会において入賞者を決定・表彰
令和2年度 (2020年度)	4月～	編曲および歌唱者の選定、レコーディング
	(開催内定後)	イメージソング発表
令和3年度 (2021年度)		ダンス制作
令和4年度 (2022年度)		ダンス披露、普及開始

「青の煌めきあおもり国スポ」イメージソング歌詞の募集結果について

1 募集期間

令和元7月10日（水）～9月19日（木）※当日消印有効

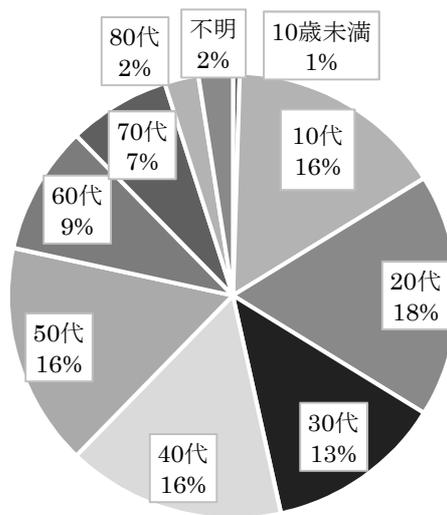
2 応募結果

(1) 応募総数 204件

(2) 年齢構成 8歳～86歳

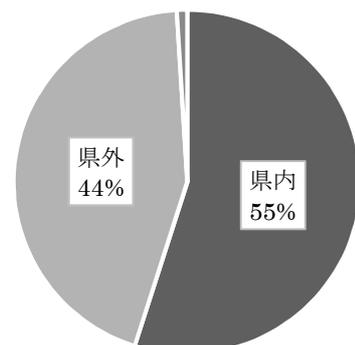
(内訳)

区分	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計
人数(人)	1	32	36	26	32	33	19	15	5	5	204
割合(%)	0.5	15.7	17.6	12.8	15.7	16.2	9.3	7.4	2.5	2.5	100.0



(3) 県内外構成

区分	件数	割合
県内応募者	112件	54.9%
県外応募者	90件	44.1%
不明	2件	1.0%
合計	204件	100.0%



第80回国民スポーツ大会イメージソング歌詞募集要項

1 趣旨

2025年に、第80回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）が、愛称「青の煌めきあおもり国スポ」、スローガン「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のもと、青森県で開催されます。

「青の煌めきあおもり国スポ」の県内外への周知を図り、参加・協力につなげていくとともに、県民や来県される皆様が楽しみ、親しみを感じていただけるものとするため、イメージソングを制定することとし、第80回国民スポーツ会青森県準備委員会事務局（以下「事務局」という。）が作成した曲（メロディ）に沿った歌詞を募集します。

2 募集内容

- (1) 歌詞は、事務局が作成した曲（メロディ）に沿ったものとし、大会愛称「青の煌めきあおもり国スポ」及び大会スローガン「翔ける未来へ縄文の風に乗って」をイメージできるものとする。
- (2) 青森県の魅力が発信されるとともに、幅広い年齢層にわかりやすく、覚えやすい歌詞で、国スポに向け心が一つになれる作品とする。
※参考として、歌詞の構成例を青森県ホームページに掲載します。

3 曲（メロディ）の入手方法

事務局が作成した曲（メロディ）については青森県ホームページに掲載します。

また、「12」に記載の応募・問い合わせ先へ連絡いただければ曲（メロディ）を録音したCD-Rを郵送します。

4 募集期間

令和元年7月10日（水）～9月19日（木） 当日消印有効

5 応募資格

アマチュアの方に限ります。（グループでの応募も可能です。）

※本募集要項における「アマチュア」は、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）など、著作権管理事業者に著作権管理を委託していない方です。

6 採用作品等（入賞作品）

最優秀賞（採用作品）1点 賞金15万円、優秀賞3点 賞金3万円

※入賞作品の応募者が中学生以下の場合は、賞金相当額の図書カード

7 イメージソング活用予定例

- (1) 国スポの総合開・閉会式や各競技会場、各種PRイベントなどでの演奏や歌唱
- (2) 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室、国スポの総合開・閉会式及び競技会場等のBGMとして使用
- (3) 合唱や吹奏楽用に編曲した楽譜を県内学校等に配布
- (4) イメージソングに合わせたダンスを制作し、学校の運動会等の行事で使用してもらうほか、ダンスコンテストなどを実施
- (5) その他、国スポの広報活動に広く使用

8 応募方法

- (1) 次のア及びイを「12」に記載の応募・問い合わせ先まで送付または持参してください。
※持参の場合の受付は閉庁日（土・日・祝日）を除く8時30分～17時15分の間
ア 応募作品のタイトル（題名）・応募者氏名及び歌詞
（A4版タテの用紙にヨコ書とし、漢字等にはふりがなを付けること。）
イ 応募票（応募作品ごとに1枚）
- (2) 応募作品（歌詞）は応募者本人（または応募グループ）のオリジナルの未発表の作品で、他のコンテスト等に応募したり、各種媒体に使用していないもの。
- (3) 一人何点でも応募できます。ただし、それぞれ異なる作品に限ります。
- (4) 作品提出にかかる費用は、すべて応募者の負担になります。

9 審査及び決定

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会において審査し、入賞作品を決定します。

10 発表及び表彰

入賞者は、直接本人に連絡するほか、報道機関などに発表します。

なお、発表は2020年1月頃を予定しています。また、表彰については、別途入賞者に通知します。

11 その他の留意事項

- (1) 採用作品の歌唱者については、別途、主催者において決定します。
- (2) 採用作品の著作権は、著作人格権（著作権法第18条第1項、第19条第1項および第20条第1項に規定する権利）を行使しないものとします。
- (3) 採用作品の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利）その他一切の権利は、第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に帰属します。
- (4) 採用作品は補作することがあります。また、用途に応じて編曲することがあります。
- (5) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (6) 本要項の規定に反する作品は、審査の対象となりません。また、後日違反が判明した場合は、採用を取り消します。
- (7) 採用作品以外の著作権は著作者に帰属しますが、審査の過程で全ての応募作品を複製することがあります。
- (8) 応募作品は返却しません。
- (9) 本募集において、第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会が応募者から取得した個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。
ただし、採用作品の応募者（グループの場合はメンバー）の氏名、年齢、職業（学校名）等は本人合意の上、公表させていただきます。
- (10) 応募の時点で、この募集要項の記載事項に同意したものとします。

12 応募・問い合わせ先

〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号

（青森県企画政策部国民スポーツ大会準備室内）

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局

イメージソング歌詞募集係

Tel : 017-734-9703 Fax : 017-734-8032

ホームページアドレス

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kikaku/kokuspo/2025_80th_kokuspo.html

※持参の場合の受付は閉庁日（土・日・祝日）を除く8時30分～17時15分の間

第80回国民スポーツ大会イメージソング歌詞審査要領

1 趣旨

この要領は、青の煌^{きら}めきあおもり国スポのイメージソング歌詞の入賞作品を選定するために必要な事項を定める。

2 審査基準

審査に当たっては、次の事項を勘案して選定するものとする。

- (1) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局（以下「事務局」という。）が作成した曲（メロディ）に沿ったもの
- (2) 第80回国民スポーツ大会の愛称・スローガンと調和しているもの
- (3) 子どもからお年寄りまで幅広い年齢層が覚えやすいもの
- (4) 青森県の魅力を発信でき、印象に残るもの

3 審査方法

審査は、広報・県民運動専門委員会（以下「専門委員会」という。）及び事務局により以下のとおり行う。

(1) 応募作品の選定

事務局がすべての応募作品の中から募集要項及び審査要領を満たす10作品程度の「入賞候補作品一覧表」を作成する。

(2) 第一次選定（書面審査）

- ① 専門委員会委員は、「入賞候補作品一覧表」の中から、イメージソングにふさわしいと思われる作品4作品を選定し、事務局に報告する。
- ② 事務局は、①で選定された作品をまとめた「採用候補作品一覧表」を作成する。

(3) 採用候補作品の選定

専門委員会を開催し、事務局から報告を受けた「採用候補作品一覧表」について協議し、最終的に最優秀（採用）作品候補1作品と優秀（予備）作品候補3作品を選定する。

なお、必要に応じて専門委員による補作を行う。

4 決定

常任委員会において、優秀（採用）作品候補1作品と優秀（予備）作品候補3作品について審議し、入賞作品を決定する。

第80回国民スポーツ大会イメージソング歌唱者について

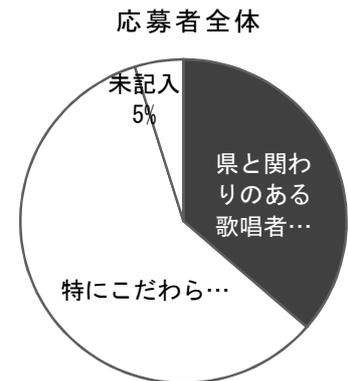
1 歌唱者に関するアンケート結果（イメージソング歌詞募集での意見）

（1）青森県との関わりについて

①応募者全体

区 分	件数	割合
1. 関わりのある歌唱者がいい	68件	36.4%
2. 特にこだわらない	110件	58.8%
3. 未記入	9件	4.8%
合 計	187件	100.0%

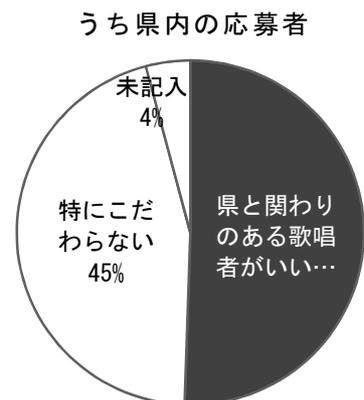
※重複者は1件とする。



②うち県内の応募者

区 分	件数	割合
1. 関わりのある歌唱者がいい	49件	50.5%
2. 特にこだわらない	44件	45.4%
3. 未記入	4件	4.1%
合 計	97件	95.9%

※重複者は1件とする。



（2）歌唱者の候補について

① 青森県と関わりのある歌唱者

歌唱者名	回答者数
りんご娘	17人
古坂大魔王・ピコ太郎	4人
No title	4人
GMU（青森市観光大使）	2人
ゴスペラーズ	2人
Sonia	2人

② 特にこだわらない

歌唱者名	回答者数
いきものがかり	2人
大原櫻子	2人
初音ミク	2人
ゆず	2人

《参考》先催県の歌唱者

開催地	茨城県	鹿児島県	三重県	栃木県
	2019年	2020年	2021年	2022年
歌唱者	磯山 純 （茨城県）	辛島 美登里 （鹿児島県）	野田 愛実 （三重県）	サトウ ヒロコ （栃木県）